

## 平成 28 年度産業技術高度化振興会 理事会・総会議事録

開催日 平成 28 年 7 月 5 日(火) 14:00~15:00  
開催場所 東北能開大青森校 第二会議室  
出席者 別添名簿のとおり  
進行 東北能開大青森校 須郷統括マネージャー

### 1 開 会

### 2 会長挨拶 五所川原商工会議所 山崎会頭

本日は平成 28 年度の産業技術高度化振興会に出席賜りまして、深く感謝申し上げます。当会は津軽地域を中心とした県内外の産業界の皆様と東北能開大の皆様と一層連携を深めて、地域の活性化のために協力していこうとの趣旨でございますので、年一回での会合ではございますが、忌憚のない意見をご頂戴したいと思いますので、よろしく願いいたします。

### 3 校長挨拶 東北能開大青森校 伊勢崎校長

本日、会長を始め、役員会員の皆様にはお忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。産業技術高度化振興会の皆様には私ども青森校に対しまして日頃よりご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

お陰様をもちまして、学生の就職率も 6 年連続 100%を達成し、卒業生も創設以来 2500 名を超え県内外における製造業を中心とした産業界で活躍しております。高度な技能・技術を持つ実践技術者の育成を使命とする当校の役割の一端がここにあるものと考えております。

また、事業主の皆様をご支援させて頂きます各事業につきましても平成 27 年度は本部が定める目標値以上の成果を上げることができました。その取組について三点ほど申し上げます。一つ目でございますが、共同・受託研究における技術開発でございます。事業主の方々と連携しながら様々なニーズの研究開発に取り組みました。二つ目としましては、在職者の技能技術の向上を目指し関係機関と一体となって実施いたしました技術講座でございます。最後、三点目でございますが、県及び県警本部と連携し、LED信号灯の冬季の着雪対策の研究開発を重ねてきました産学官連携事業でございます。これら多様な地域ニーズに対応した取組を行い、期待にお応えし、当校のもう一つの役割を果たせたかと思っております。これらもひとえに皆様からのご支援の賜物であり、引き続き工科系大学校として信頼頂ける施設運営を行ってまいりますので、よろしく願いいたします。

さて、当校におきましては、学生への教育訓練の質を高め、付加価値の高い実践技術者の育成が重要であります。また、この春、厚生労働省が今後 5 年間の「第 10 次職

業能力開発計画」を策定いたしました。「基本計画」におきましては「生産性向上に向けた人材育成戦略」をテーマとして、地域経済のさらなる活性化が我が国全体の成長にとって重要とされています。これまで以上に、きめ細かく様々な関係機関が人的にも事業毎にも緊密なネットワークでつながり、個々の地域特性を踏まえ産業ニーズを反映した人材育成を地域レベルで実施していく必要がある。としています。これを受けまして当校としましては、振興会会員の皆様をご支援させていただきます各事業の取組はもちろんのこと、県内工業高校との連携強化などにも取り組みながら業務運営を図っていく所存でございます。今後も皆様から利用しやすい、相談しやすい大学校作りに邁進してまいります。この後平成 27 年度の事業報告、併せまして平成 28 年度の事業計画についてご説明を申し上げますが、会員の皆様のさらなる情報交換、意見交換の場を模索しながら地域技術振興の役割を担えるよう尽力することをお誓い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

本日は、よろしくお願いいたします。

#### 4 議 事

##### (1) 議 案

###### ①第 1 号議案 平成 27 年度事業報告について

磯部学務援助課長から第 1 号議案「平成 27 年度産業技術高度化振興会事業報告」に沿って報告があった。企業との共同研究による技術開発及び在職者に対する能力開発事業（技術講座）、地域貢献等活動を通じた地域社会との連携・交流に取り組んだことが報告された。

(議長) 第 1 号議案について、承認を確認した。

###### ②第 2 号議案 平成 27 年度決算について

一戸統括マネージャーから第 2 号議案「平成 27 年度産業技術高度化振興会決算書」に沿って報告があった。

(監査報告)

「監査報告書」に基づき株式会社山口水道建設 山口孝夫企画室長（監事）より監査を実施した結果、その内容はいずれも適正である旨、報告があった。

(議長) 第 2 号議案について、承認を確認した。

###### ③第 3 号議案 平成 28 年度事業計画（案）について

磯部学務援助課長から第 3 号議案「平成 28 年度事業計画（案）」に沿って報告があった。企業との共同研究による技術開発及び在職者に対する能力開発事業（技術講座）、地域貢献等活動を通じた地域社会との連携・交流活動及び会員相互の情報交換、交流等に帰する事業に取り組む旨の説明をした。

(議長) 第3号議案について、承認を確認した。

④第4号議案 平成28年度予算(案)について

一戸統括マネージャーから第4号議案「平成28年度産業技術高度化振興会予算(案)」に沿って報告があった。

(議長) 第4号議案について、承認を確認した。

(2) 意見交換会

出席者より以下の発言があった。

(共同研究及び産学官連携について)

- ・共同研究の具体的な手続き、費用負担、権利関係等について教えて頂きたい。  
(回答) 企業より相談を頂いた後、指導員と内容の調整を重ね、本部に申請・許可を経て共同研究が開始されます。研究結果については、公表できる範囲で公表しています。費用については、当校が光熱費等の間接経費を負担し、企業が材料費等を負担しています。成果物の特許等の権利については、企業に帰属し、期間は3~4年のテーマが多いです。
- ・雪害対策等地域事情に特化した産学官連携をこれからも推進して頂きたい。
- ・高度な産業技術を開発した際には、知的財産権の保護等のために気軽に青森県発明協会への相談を行って頂きたい。
- ・アグリビジネス創出フェア2015に出展された「薄い木板の連続曲げ加工技術の開発」が第23回「あおぎん賞」を受賞した実績があるので、今後も共同研究事業の推進をお願いしたい。

(学生に対する支援について)

- ・これまで就職した学生が第一線の技術者として活躍している。今後も是非青森校の学生を採用していきたい。
- ・五所川原市の有効求人倍率は0.6倍と青森県で最低であるため、五所川原市ではUIJターンの従業員に対して給付金を支給する事業を行っているので、是非活用して頂きたい。
- ・ここ数年、当校の学生を採用しており、今後とも採用に限らずインターンシップ等協力していきたい。
- ・若い人を採用したいので、来年は当校に早期の求人を出したい。
- ・若手の技術者、特に再生可能エネルギーや電気関係の技術者の採用を考えている。

(地域振興・活性化について)

- ・高大連携における今後の具体的取組みについて教えて頂きたい。

(回答) 高校生が取り組んでいる研究テーマについて当校の先生がアドバイザーとして参加して成果物を作り上げます。先生間の交流・研修、高校生をインターンシップとして受け入れる等があります。

- ・青森校には、津軽鉄道飯詰駅の清掃ボランティアやパレットストーブの設置等により、地域住民、利用者サービス等地域振興・活性化に貢献して頂いています。

(振興会について)

- ・今年度は産業技術高度化振興会の経費を使用していないようだが、今後当会の経費をどのようなことに使用していくのか教えて頂きたい。

(回答) 会員の研修会を開きたい等の具体的な提案があれば、それに使用していく予定であります。

- ・今後も青森校の事業を会員企業に広報していくだけでなく、振興会会員からの提案があれば青森校と相談しながら実施して頂きたい。

## 5 その他

東北能開大青森校 清水能力開発部長から以下の2点について報告・説明があった。

### (1) 当校の通称変更について

当校の通称は「東北能開大青森校」としてしています。これに伴い、規約中の当校の名称も東北能開大青森校としていきます事、ご了承願います。

### (2) 産業技術高度化振興会事業報告等の「Hi-Tec」からの割愛について

産業技術高度化振興会事業報告は毎年実施される総会の資料として配布するのみとし、「Hi-Tec」からは割愛することとする。併せて「Hi-Tec」の表紙等から「産業技術高度化振興会」の名称も割愛することとさせて頂きたい。

(議長) 説明事項について了承する。

## 6 閉会 東北能開大青森校 伊勢崎校長

本日は産業技術高度化振興会総会ということで、皆様にお集まり頂きまして大変ありがとうございました。ご意見にもございましたように我々の事業としましては、一つは学生に対する能力開発事業であり、もう一つは、地域の事業主の皆様に対する技術的な支援という二つの両輪があるかと思えます。皆様方におかれましては、技術支援の部分でご相談がございましたら、是非、お問い合わせをして頂きたく存じます。また、当校のキャンパスの中に研修室あるいは実習場を施設貸与という形で対応させて頂いておりますので、こちらの方も是非ご利用して頂ければと思います。

本日は貴重なご意見を頂きまして、ありがとうございました。本日頂きましたご意見をもとに更に皆様にご活用頂けるよう職員ともども頑張っていきたいと思えます。

以上